



Mother Pirika

マザーピリカ

秋ふかし…

このニュースレターでは、マザーピリカ（美利河ダム水源地域ビジョン推進会議）の活動をみなさんにお伝えしています。

「マザーピリカ」第4回推進会議

とき：9月6日水曜日

来年も楽しいイベントをたくさんやりたいな～！

「マザーピリカ」第4回推進会議が今金町内で開催され、来年どんなイベントをやりたいか、参加者でアイデアを出し合いました。そして、マザーピリカが助成を受けている※河川整備基金の活用方法、ロゴマークの作成などについても話し合いました。



ロゴマークももうすぐできますよ！

※河川整備基金は、河川環境に関する調査研究、河川に係わる啓発活動を助成するもので（財）河川環境管理財団が運営しています。

『推進会議』はこれからすすめていく事業やイベントについて相談する会合で、今までに開かれたイベントもこうやって決めてきました。

奥ピリカ原生林ツアー

とき：10月15日日曜日 ところ：奥美利河温泉周辺

手つかずの自然に感動！

「奥ピリカ原生林ツアー」は今金町・今金町教育委員会・今金町体育協会との共同事業で、「秋のヘルシーウォーキングのつどい」のなかの一つのプログラムとして、手つかずの自然が残る奥ピリカ原生林を体験するツアーです。マザーピリカは運営スタッフとしていろいろなお手伝いをしました。



永井さんの挨拶で今日もスタートです！

奥美利河温泉へ移動中…。
期待に満ち満ちた表情に見えます♪



夜に降った雨もあがり、秋の空の下で散策ができました。

マザーピリカ（平成17年9月26日設立）は、商工会、学校関係者、NPO、行政などが集まり、美利河ダムや後志利別川流域の資源を活かしながら今金町や周辺地域の活性化のために活動している団体です。

代表：永井 章 お問い合わせ：今金町役場 商工観光課 01378-2-0111

奥美利河温泉コース散策

講師の方からいろいろ説明を聞きます。



講師の渡島森林管理署の村田さんと西本さん。
お世話になりました!!



感嘆のため息が聞こえてきそうです。

押し葉づくり体験

みなさん作業に没頭していますね。



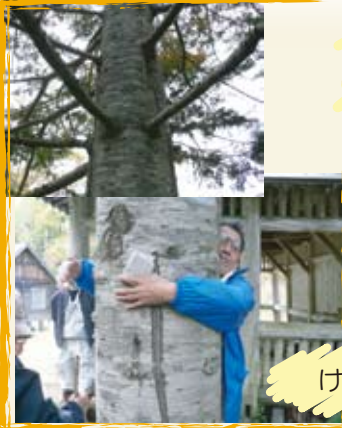
押し葉づくりと植物観察会の案内をしてくださった秋山さん。
ありがとうございました!!



見て!見て!きれいにできたよ!



参加者全員で押し葉づくりをしました。みなさん上手に
作っていましたね、秋の便りはもう送りましたか?



トドマツ:
北海道で一番多く生えている常
緑針葉樹で、高さ20~30m、
太さは60~80cm、寿命は
200年ほどと言われています。
道内の人工林の面積では約半分
ほどを占めています。

けっこう太いな~!



サルノコシカケ:
きのこの一種で、一
年中生えています。
枯れた木や、枯れて

倒れた木に発生することが多いのですが、生枯れ木に
も発生します。

散策中に出会いました♪



皮を剥くと黄色いよ!

キハダ:

山地や平地に生える落葉樹で、高さ25mほどになります。薬にもなり、漢方では内皮(黄檗)
を「黄柏」と呼び、健胃整腸薬として用います。また黄色染料としても用いられてきました。



エゾアカガエル:

北海道で普通に見られる蛙は、ニホンアマガエルとこ
のカエルです。やや太ったアカガエルといった感じで
すね。



自然のトンネルもありました。



何という花でしょうか?